

202410

1 R, 1 R e, 2 R e, 3 R e

2 1/2時間

(配点 各問100, 総計700)

1(+) 鋼船の二重底の効用を2つ述べよ。

(-) 船の外板には、どのような種類があるか。3つあげよ。

2(+) 次の航海用具の使用目的をそれぞれ述べよ。

(1) 海図

(2) 電磁ログ

(-) 船用主機関の種類を1つあげ、その特徴を2つ述べよ。

3(+) 船舶で使用される気圧計には、どのような種類があるか。2つあげよ。

(-) 日本付近における冬の一般的な気圧配置の型と特徴について述べよ。

4(+) 洋上を航行中、荒天になることが予想される場合には、どのような準備をしておかなければならぬか。4つあげよ。

(-) 一般的なびょう泊法である「双びょう泊」及び「2びょう泊」をそれぞれ略図で示せ。

5 海上衝突予防法に関する次の問い合わせに答えよ。

(+) 船舶は、本法に定められている灯火を、いつからいつまで、また、どのようなときに表示しなければならないか。

(-) 互いに他の船舶の視野の内にある船舶が互いに接近する場合において、船舶は、他の船舶の意図若しくは動作を理解することができないときは、どのような汽笛信号を行わなければならないか。

6(+) 海上交通安全法及び同法施行規則によると、危険物積載船は、夜間、どのような灯火を表示しなければならないか。

(-) 港則法の「喫煙等の制限」に関する規定を述べよ。

7(+) 船員法及び同法施行規則に規定する「船員手帳」に関する次の問い合わせに答えよ。

(1) 乗船中の海員の船員手帳は、誰が、保管しなければならないか。

(2) 船員手帳(外国人の受有するものを除く。)は、交付、再交付又は書換えを受けたときから何年間有効か。

(-) 海難審判法に規定している懲戒の種類を3つあげよ。